

大五建設社内報

令和6年3月15日発行

～第118号～

編集:イメージアップ委員会

＜新入入社紹介＞

2月に営業部のパートで入社された齋藤道子さんを紹介させていただきます。主にアフター訪問を行っていただいております。

- 誕生日：11月26日
- 出身地：前橋市
- 好きな食べ物：焼きそば
- 趣味：クラシック鑑賞、占いの本を見ること
- 好きな言葉：一暴十寒
- 齋藤さんからひとこと

皆さんのお力添えのおかげで頑張っていけそうです。仕事に全力で取り組んでいきますので、どうぞ宜しくお願いします。

(青木)



＜業者会議＞

3月1日に勤労者会館で業者会議が行われました。34組の業者さんにご参加いただきました。特に現場の安全確保と対策、産廃物の分別などについての発表は勉強になり、とても有意義な時間になったと感じました。より一層、お客様に必要とされる会社となれるよう、一致団結してより良い現場を作っていきましょう。

ご参加いただいた皆様、一日お仕事でお疲れにもかかわらず、貴重なお時間を頂き、ありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。

(青木)



＜インスタグラム開始＞

2月末にインスタグラムの投稿を開始いたしました。投稿の内容としては工事の施工のポイントやイベントの告知などを行っていく予定です。

初投稿では外壁塗装のポイントをアップしました。ひとまずは月2回くらいのペースで投稿していければと考えております。投稿するネタがたくさん必要となりますので、お持ちの方はイメージアップ委員会までご連絡ください。

(前原)



＜現場周辺清掃＞

営業部では、お客様満足度向上のために、現場周辺清掃を月に1回のペースで行っています。工事をさせて頂く際に車の出入りがあるので、前面道路を中心に清掃を行います。

今回は掃き掃除と雑草取りをメインに行いました。お施主様には、「清掃までしてくれるとは思わなかったから驚いた。ありがとうございます。」と声を掛けて頂きました。

お客様や地域の皆様への感謝を忘れずに、現場周辺清掃を続けて行きたいと思えます。
(田貝)



＜作業台＞

会社の作業場で、こだわりが詰まっていそうな作業台を見つけました。作ったのは高田課長でした。お話を伺ってみたところ、リフォーム工事などで材料の加工が必要になることが多くあり、使いやすい作業台を作成したとの事です。

私も見習って、車の中を整理しやすくする台を作りたいと思えます。

(清水)



＜普通救命講習＞

先日、普通救命講習を受講しました。普通救命講習とは、消防庁が行っている講習で、成人の心肺蘇生法、AEDの使用法、気道異物除去法を学びます。

今回の講習で学んだことは、いざという時に人の命を助ける事ができることなので、しっかりと覚えて緊急時の応急処置に役立てたいと思えます。

(清水)



＜被災建築物応急危険度判定士＞

被災建築物応急危険度判定士とは、地震により被災した地域で、その後の余震で建物が倒壊する危険性があるかを判定する資格です。過去の震災時、建物の倒壊や部分落下などにより2次被害が多数あり、この制度が作られたそうです。今年の能登半島地震でも群馬県から有資格者が派遣され、判定を行ったそうです。判定は調査票を基に行い、「危険」、「要注意」、「調査済」の3段階で判定します。

群馬県では建築士、建築施工管理技士を取得していると受講可能です。申し込みするとテキストが届き、講義はyoutubeで受講します。建築士、建築施工管理技士を取得した際は、こちらの受講もご検討ください。

(前原)

